

かやぶんからのお知らせ

●NPO臨時総会が開かれました

10月9日(日)に、当NPO法人の臨時総会が開催されました(議長:清水忠文理事、出席者:12名、委任状提出者:15名)。今年度で北杜市埋蔵文化財センター・明野歴史民俗資料館の、北杜市教育委員会との指定管理の協定期間が終了することを受け、平成23年度以降の法人運営のあり方について、活発な議論が交わされました。

臨時総会の中では、経営士であり、また山梨県ボランティア協会にてNPO研修アドバイザーをされている永田八洲さんにお越しいただき、「NPOマネジメントの知識」というタイトルでご講演いただきました。永田さんは、ご自身も指定管理者をしているNPO法人の理事長をされていて、そのご経験も交えてのお話は、ここ7年度間、指定管理を中心とした事業運営をしてきた当法人の会員の皆さん及び事務局には、目から鱗の話ばかりで、今後の活動に対してとても刺激を受けました。

臨時総会の結論は、NPO法人は存続、来年度以降の事業展開について、会員の中で検討委員会を立ち上げ議論を重ね、今年度中には再度臨時総会を開催する、ということになりました。

会員の皆さんのお力が必要な時です。ぜひご協力ください。

こども神楽教室が始まりました

今月から、「こども神楽教室」が始まりました。「こども神楽教室」は今年で8年目になります。「こども神楽教室」の対象は小学3年生から中学3年生ですが、小学生から始めた子が中学卒業をもって教室を卒業し、その後地域の神楽保存会に入るなど、かやぶんとしてはとても嬉しいことがあり、長く続けてきて良かったとつくづく思います。

最初の2回では楽の練習をします。お神楽の基本的な楽「竹林」を演奏できるようになるのが今年の目標です。その後、12月からはいよいよ舞の練習が始まります。次回のご報告もお楽しみに！



明野歴史民俗資料館第15回企画展

装いの民俗

期間：平成22年11月1日(月)～

平成23年2月28日(月)

土日祝日及び、12月28日から1月4日までは休館です。

時間：午前9時30分～午後5時

(ただし、入館は午後4時30分まで)

入館料：無料



今回の企画展では、昭和はじめごろまでの「装いの民俗」についてご紹介しています。ぜひ、お越しください。

＝ご寄付＝

永田 八洲様 誠にありがとうございました。

＝会員募集＝

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金：1000円 年会費：1000円

＝編集後記＝

山々の木々が次第に色づく季節となりました。皆様はどんな「秋」をお過ごしですか?かやぶんの秋は芸能の秋。総合会館で行われた伝統芸能研修会「明野のお神楽」では、町内の保存会の皆さん、そして子ども達が素晴らしい舞を見せてくれました。

明野歴史民俗資料館では、第15回企画展「装いの民俗」が11月1日から始まります!姉さんかぶりにカルサン、下駄に藁靴……ちょっと昔の日常の装いをご覧ください。たくさんの方のご来館をお待ちしております。

かやぶんかわら版 第65号

平成22年10月29日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019

ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>

E-mailアドレス info@kaya-net.jp